

習志野市光輝く高齢者未来計画2021(高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画) における令和5年度中間評価について

1. 計画の概要

◎高齢者保健福祉計画

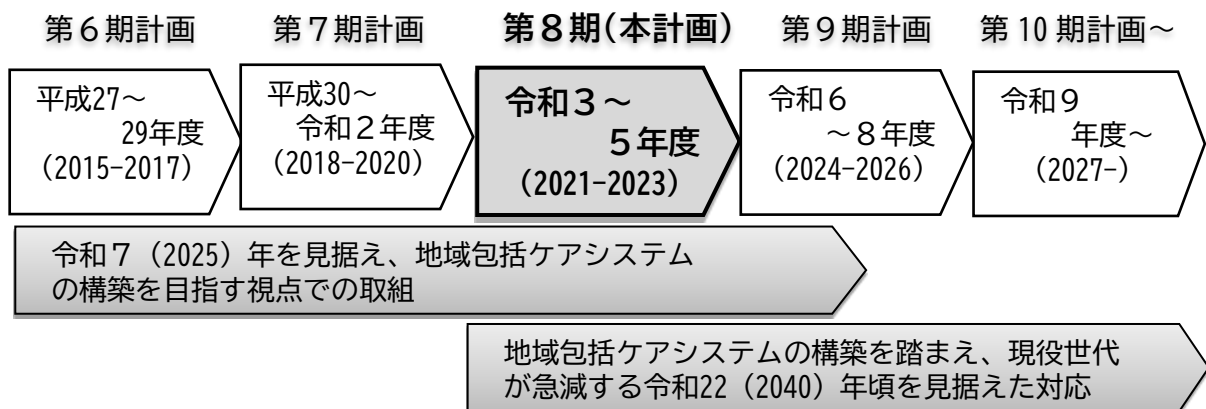
老人福祉法第20条の8に基づき、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業の供給体制の確保に関して市が定める計画。

◎介護保険事業計画

介護保険法第117条に基づき、市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関して市が定める計画。

⇒2つの計画は、一体のものとして作成するよう定められている。

◆計画期間



◆基本理念

「住み慣れた地域で、健やかに暮らし、やさしさに支え合うまち」



◆基本目標

- 基本目標1) 自分に合った生活場所と介護サービスの充実
- 基本目標2) 安定した日常生活のサポート
- 基本目標3) いつまでも元気に暮らせる健康づくり
- 基本目標4) 地域で支え合う仕組みの拡大

2. 計画の進捗管理（評価）

（１）評価方法

計画に定めた各施策の個別目標に対する取組の達成状況を客観的に評価し、PDCA サイクル(計画→実施→評価→改善)を踏まえた進捗管理を行う。

● 時点

中間評価(4月～9月末)と実績評価(10月～3月末)として、年2回実施。

● 評価基準

4段階の評価基準に基づき、取組の達成状況を評価。

評価	達成状況
◎	達成率 80%以上 （達成できた）
○	達成率 60%～79% （概ね達成できた）
△	達成率 30%～59% （達成はやや不十分）
×	達成率 29%以下 （全く達成できなかった）

（２）評価結果

基本施策	◎	○	△	×	指標数
基本目標1 自分に合った生活場所と介護サービスの充実					
1-1 介護サービスの提供体制の整備	2	—	—	—	2
1-2 高齢者の住まいの確保	—	—	1	—	1
1-3 介護サービスの質の確保	3	1	—	—	4(1)
1-4 介護給付の適正化	1	—	—	1	2(4)
基本目標2 安定した日常生活のサポート					
2-1 高齢者相談センター (地域包括支援センター)の運営	—	—	1	—	1
2-2 介護予防・日常生活支援総合事業 (介護予防・生活支援サービス事業)	—	—	1	—	1
2-3 医療と介護の連携体制の構築	1	—	—	—	1
2-4 認知症施策の推進	2	1	—	1	4
2-5 高齢者の見守り	1	—	—	—	1
2-6 高齢者の権利擁護	1	1	—	1	3
基本目標3 いつまでも元気に暮らせる健康づくり					
3-1 成人期から取り組む健康づくり	4	2	2	—	8
3-2 介護予防・日常生活支援総合事業 (一般介護予防事業)	—	—	1	1	2(4)
基本目標4 地域で支え合う仕組みの拡大					
4-1 高齢者を地域で支える仕組みの拡大	2	4	5	5	16
4-2 高齢者の社会参加の促進	1	1	1	—	3(5)
合 計	18 [36.7%]	10 [20.4%]	12 [24.5%]	9 [18.4%]	49(14)

・注:()内は、実績評価のみ行う指標の数を表しています。

・割合は、中間評価実施項目数に対する数値になります。

基本目標1 自分に合った生活場所と介護サービスの充実

指標	令和5年(2023)年度 個別目標	令和5年度 中間評価
基本施策1-1 介護サービスの提供体制の整備		
認知症グループホームの定員数	188人(新規整備分:36人)	◎
小規模多機能型居宅介護または 看護小規模多機能型居宅介護の合計定員数	116人(新規整備分:29人)	◎
基本施策1-2 高齢者の住まいの確保		
高齢者向け住まいの供給量	高齢者人口(65歳以上)の3%以上 1,260人以上(見込)	△
基本施策1-3 介護サービスの質の確保		
指定事業者の实地指導実施事業所数 (实地指導の実施率)	17事業所 (17.0%)	実績評価のみ
集団指導実施回数	1回	◎
介護サービス相談員の派遣	14人	◎
介護サービス相談員受入れ事業所数	85事業所	○
介護サービス相談員の訪問回数(延べ)	672回	◎
基本施策1-4 介護給付の適正化		
重度変更率(千葉県とのかい離)	0.5ポイント以内	×
居宅介護支援事業所の实地指導実施事業所数	10事業所	実績評価のみ
ケアプラン点検件数	200件	実績評価のみ
集団指導実施回数	1回	◎
縦覧点検実施率	90.0%	実績評価のみ
医療費突合実施率	90.0%	実績評価のみ

基本目標2 安定した日常生活のサポート

指標	令和5年(2023)年度 個別目標	令和5年度 中間評価
基本施策2-1 高齢者相談センター(地域包括支援センター)の運営		
地域ケア会議(圏域・個別)の開催数	20回	△
基本施策2-2 介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)		
多様な主体によるサービスの担い手を養成する 研修受講修了者と事業者とのマッチング	2回	△
基本施策2-3 医療と介護の連携体制の構築		
高齢者等実態調査で、高齢者相談センターが 果たしている役割を「多職種連携マネジメント」 と回答した事業者の割合	—	◎
基本施策2-4 認知症施策の推進		
認知症サポーター養成講座受講者数	500人	○
認知症サポーター養成講座実施教育機関数	増加(前年度比)	×
認知症サポート事業所登録数	100事業所	◎
認知症初期集中支援チームの 支援対応を終了した人のうち、 医療・介護サービスにつながった件数の割合	65.0%以上	◎
基本施策2-5 高齢者の見守り		
習志野市SOSネットワークにより 発見できない行方不明高齢者の数	0人	◎
基本施策2-6 高齢者の権利擁護		
消費者被害相談事例などの 関係機関への情報提供の頻度	3か月毎	◎
成年後見制度のまちづくり出前講座の実施回数	7回	×
成年後見センターによる法人後見新規受任件数	5件	○

基本目標3 いつまでも元気に暮らせる健康づくり

指標	令和5年(2023)年度 個別目標	令和5年度 中間評価
----	----------------------	---------------

基本施策3-1 成人期から取り組む健康づくり

小・中学校での健康教育の実施数	23校	△
健康づくり推進員の人数	30人	△
特定健康診査の受診率	40.0%	◎
高齢者等実態調査で、 定期的に歯科受診(健診含む)をしていると 回答した人の割合(一般高齢者)	—	◎
高齢者等実態調査で、 定期的に歯科受診(健診含む)をしていると 回答した人の割合(在宅要支援認定者など)	—	◎
高齢者等実態調査で、 1年以内にがん検診を受けていると 回答した人の割合(一般若年者)	—	○
高齢者等実態調査で、 1年以内にがん検診を受けていると 回答した人の割合(一般高齢者)	—	○
後期高齢者健康診査受診率	41.8%	◎

基本施策3-2 介護予防・日常生活支援総合事業(一般介護予防事業)

リハビリテーション職による 介護予防講座の開催数	20回	◎
地域運動習慣自主化事業(まちでフィットネス) 立ち上げ支援団体数	4団体	△
介護予防教室参加者の合計数	150人	×
介護予防教室参加者のうち、 地域の高齢者の「通いの場」につながった人の数	20人	実績評価のみ
介護予防教室参加者のうち、 運動習慣化の意識を持っている人の割合	80.0%	実績評価のみ
介護予防教室参加者のうち、生 活機能が維持・向上している人の割合	80.0%	実績評価のみ

基本目標4 地域で支え合う仕組みの拡大

指標	令和5年(2023)年度 個別目標	令和5年度 中間評価
----	----------------------	---------------

基本施策4-1 高齢者を地域で支える仕組みの拡大

住民主体による通所型サービスを提供する団体数	5団体	×
住民主体による訪問型サービスを提供する団体数	3団体	×
地域テラスを提供する団体数	12団体	◎
地域ケア推進会議の開催数	2回	△
地域ケア会議(圏域・個別)の開催数	20回	△
地域ケア個別会議のうち、 「介護予防自立支援検討会議」の開催数	5回	△
地域ケア個別会議のうち、「介護予防自立支援検討 会議」における各圏域のケアマネジャーの参加率	60.0%	○
市認定ヘルパー養成講座の修了者のうち、習志野市 ボランティア・市民活動センターへ登録または緩和し た基準によるサービス事業所へ登録する人の割合	100%	◎
市認定ヘルパー養成講座修了者のうち、ボランティア または緩和した基準によるサービス事業所などの多 様なサービスの提供に携わる人の割合	40.0%	○
市民後見人養成講座修了者のうち、 習志野市成年後見センターへ登録する人の数	20人	×
認知症サポーター養成講座受講者数	500人	○
認知症サポーター養成講座実施教育機関数	増加(前年度比)	×
高齢者見守り事業者ネットワーク協定締結事業者数	増加(前年度比)	×
地域介護予防活動の参加者の合計数(延べ)	35,000人	△
高齢者等実態調査で、地域の高齢者の「通いの場」 へ参加していると回答した人の割合	—	△
ふれあい・いきいきサロン(地域サロン)設置数	64か所	○

基本施策4-2 高齢者の社会参加の促進

シルバー人材センター会員登録数	1,100人	実績評価のみ
あじさいクラブ活動事業1単位クラブあたりの会員数	2人増(前年度比)	実績評価のみ
あじさいクラブ活動事業各種大会参加者数	増または現状維持 (前年度比)	実績評価のみ
高齢者ふれあい元気事業実施率	1.0%増(前年度比)	実績評価のみ
寿学級 参加者数(延べ)	約6,000人の維持	実績評価のみ
市民カレッジの60歳以上の受講生数	70人	○
総合型地域スポーツクラブ(3クラブ)の 60歳以上の会員数	400人	◎
スポーツ奨励大会(歩け歩け大会)の 60歳以上の参加者数	150人	△